

# 【お願い】

冬季期間における  
新型コロナウイルスへの  
感染防止について

令和4年1月17日  
学長 久保 千春

# <はじめに>

県内の新規感染者数はこれまでになく急増しており、本学学生の新規感染者も次々と判明しています。

現在の感染拡大の大きな原因となっている変異株（オミクロン株）の感染力は、第5波の際に猛威を振るったデルタ株の3～4倍強いと言われています。

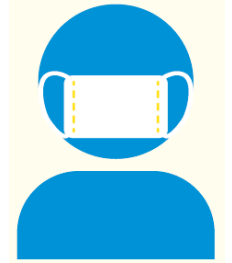
皆さんの健康・安全・安心を守るため、また間近に控えた一般選抜入試を無事実施するためにも、本学関係者の感染者数あるいは濃厚接触者が急増することは、何としても避けなくてはなりません。

つきましては、一人ひとりが感染防止に向けた行動を改めて徹底してください。以下、皆さんへのお願いです。

# ① 基本的な感染防止対策の徹底を！

## 【マスク着用】

職場内ではマスクを着用しましょう。※特別な事情を除く  
本学での感染事例においても、マスクを着用していなかったことが原因の一つであることが多いです！



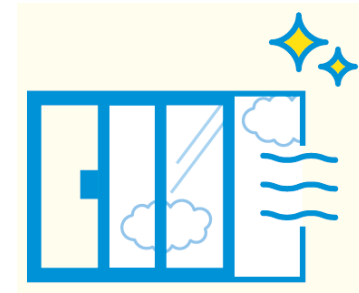
## 【手指消毒・手洗い】

出勤の際は必ず建物の入口で手指消毒をし、それ以外でもこまめに手洗いや手指消毒をしましょう。



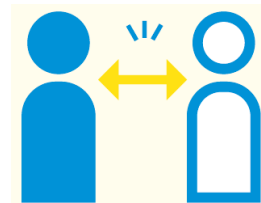
## 【換気】

大変寒い時期ではありますが、可能な範囲で換気をしましょう。



## 【密をつくらない】

密閉・密集・密接は避けましょう。

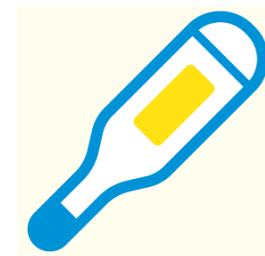


## ② 自分のからだところを

# 大切にしましょう！

### 【検温】

毎日必ず検温をし、体調の変化をこまめに確認しましょう。



### 【休養・休息】

感染時の初期症状は、風邪の症状と非常に近いと言われています。  
風邪と新型コロナウイルス感染症との違いに気付きにくいことから、  
体調が悪く感じたら、迷うことなく休みましょう。  
勤務中であれば、早退してください。  
体調不良の方を見掛けたら、積極的に声を掛けましょう。



### 【メンタルヘルス】

まずは、がんばっている自分をいたわりましょう。  
心配・不安な気持ちは一人で抱え込まず、周りの人に話してみてください。



# <最後に>

残念ながら、感染防止に努めていても、感染してしまう可能性があります。万が一感染してしまった際、「▲▲▲しておけばよかった」と後悔することがないように、日頃から節度ある行動をお願いします。

周りに感染してしまった人・濃厚接触者に認定された人がいたら、本人はもちろん、家族・友人・同僚も苦しい思いをします。

そのときは、ちょっとした声掛けなどで寄り添う気持ちを示してあげてください。お互いに支え合い、厳しい状況を乗り越えていきましょう。

体調不良や濃厚接触者認定を理由にPCR検査を受けることになった場合は、必ず以下までご連絡をお願いいたします。

平日：保健室 092-851-5292（内線246）

休日：総務部 092-851-2589（警備員対応）